

静岡県立静岡城北高等学校 令和4年度 第1回 学校運営協議会

1. 日時：令和4年6月4日（土）  
午後1時～2時30分
2. 会場：本校会議室
3. 出席者

学校運営協議会委員

大高千尋 氏	同窓会関係者	(同窓会長)
河原正哉 氏	企業関係者	(ソニー生命保険株式会社)
北川展裕 氏	PTA・後援会関係者	(後援会長)
小池理恵 氏	学識経験者	(常葉大学外国語学部)
杉山 誠 氏	地域関係者	(大岩二丁目会長)

静岡城北高等学校

校長	吉永卓志
副校長	渡部健一
教頭	石原 忍
事務長	米山敏彦
総務図書課	吉川契子

4. 次第

- (1) 開会
- (2) 校長挨拶
- (3) 任命状交付
- (4) 城北祭見学
- (5) 会長・副会長の選出
- (6) 本年度の学校経営計画書
- (7) 学校の概況
- (8) 意見交換
- (9) 閉会

### 【校長挨拶】吉永校長

未来を担う生徒たちを取り巻く環境は複雑化・多様化しており、豊かな成長のために地域と学校の連携・協働が必要です。学校運営協議会は、学校と地域が「地域でどのような子供たちを育て、何を実現するか」という目標・ビジョンを共有し、地域と共にある学校づくりを推進することが趣旨です。

生徒たちが、学校を飛び出し、世の中で起きていることから課題を発見し、自分たちで解決する学習の際、皆様には、場を提供していただき、時には専門家としてのお立場でご指導をいただくことをとおして、微力ながら生徒たちの力で地域の皆様が少しでも暮らしやすくなるようお手伝いができればと考えております。

それぞれの立場から忌憚のないご意見をいただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

学校の現状について。この春の高校入試では、新入生 759 名（普通科 5 クラス 205 名、グローバル科 1 クラス 40 名）。普通科は静岡市内の普通科で最も高い 1.33 倍の高倍率となりました。グローバル科は志太榛原から富士地区までと広範囲から定員 40 名が入学しました。

今週木曜日には静岡市民文化会館で城北祭（文化祭）ステージ発表が行われました。本日はこの後、文化祭＝城北祭の校内展示（本校会場）をご覧いただきたく思います。現在の在校生はコロナウイルスの影響で中学・高校時代のほとんどの行事が中止・縮小となっており、制限のある中での校内展示ですが、健気に頑張っておりますので、ぜひ応援くださるようお願いいたします。

### 【会長・副会長の選出】

会長 北川展裕 氏

副会長 大高千尋 氏

### 【令和 4 年度 学校経営計画書】

吉永校長より「令和 4 年度静岡県立静岡城北高等学校グランドデザイン」説明。

国の方針により「スクールミッション」を定めた。本校のスクールミッションを「グローバル教育を推進する普通科・グローバル科併置の伝統校として、広い視野で地域の課題を発見し解決する探究活動を通して、将来の Shizuoka を支え、行動する人材の育成を目指す。」とした。

キーワードは「グローバル教育」（「グローバル科」に学科改善し、地球規模の問題を解決する取り組みに力を入れる。グローバル科の学びを他クラスに波及していく。）、「伝統校」（来年度創立 120 周年。（静岡県立高等女学校として明治

36年に開校))、「広い視野で地域の課題を発見し解決する」。

スクールミッション実現のための5つの力「つながる力」「みつける力」「行動する力」「考える力」「英語力」に基づきグランドデザインを描いて学校経営にあたっている。

### 【学校の概況】

地域との連携を図る総合的な探究の時間「城北スマイルプロジェクト」、本校が掲載された新聞記事、本校進路実績、「国際理解講座」等を、当日配布資料により渡部副校長・石原教頭より説明。

### 【意見交換】

#### ○小池委員

ホームページに「城北スマイルプロジェクト」というバナーを設け、命名の由来を掲載したり「ベストスマイル賞」を作るなど工夫し、地域の方々が目にして読んでくれるような、学校が何を行っているかわかる工夫が必要。グランドデザインはわかりやすくまとめてくださっている。

グローバル教育を見える化すると良い。

来年度120周年に関して。行事を企画し、伝統校であること、スクールミッションなどPRを。始めると忙しい準備していけば。

#### ○河原委員

総合的な探究の時間「城北スマイルプロジェクト」で4名の生徒が地域に「ヤングケアラー」を紹介する活動を行ったと聞き、素晴らしい活動と評価する。世の中のために貢献する活動は企業が採用するとき大切。

#### ○大高委員

「城北スマイルプロジェクト」と「グランドデザイン」は相互に関連しており取り組みやすい印象。

#### ○河原委員

新聞記事を見て、場を与えていただければお手伝いできる。

#### ○杉山委員

地元としてお手伝いできることがあれば。色々な人の力を借りて学校をよくしていきたい。

学校経営計画の「達成率80%」の、とりこぼれた生徒はどうなるか。

#### ○北川委員

他国の高校生とオンラインで知識を深めあうことは、グローバル科の生徒たちだけでなくそれ以外のクラスの生徒たちも交えて参加させると新しい視野が得られる。

#### ○米山事務長

心強いお話をいただき感謝したい。

○石原教頭

地域から愛される高校にしたい。交通事故が減っていない等の課題もある。

○渡部副校長

本校生徒が地域の方々に理解していただけるよう努めたい。

○吉永校長

スマイルプロジェクトや部活動など、学校の取り組みを発信していきたい。